



ひとが輝き まちが輝く 北川副

まちづくりニュース

No. **37**
2023.7

●発行 北川副まちづくり協議会 【事務局：TEL0952-23-3086 北川副公民館内】

わが町 よかところ探し

新興住宅地として開発が進む北川副地区。町づくりを考える上で欠かせない地域の歴史や伝統、旧跡からホットな話題まで「わが町のよかところ」にスポットを当てるコーナーです。

第5回

八田本村 大雨時の砦 八田ポンプ場

南佐賀にある汚水と雨水の供用のポンプ場である佐賀市下水浄化センター八田ポンプ場。枝吉樋門から広江漁港に流れる八田江河岸に昭和53年に設置され、毎秒5トンと市内で一番大きい規模を誇る。八田江は有明海の潮汐の影響を強く受ける感潮河川で、満潮時には八田橋付近まで海水が逆流する。また、多布施川も八田橋付近で八田江に合流、一部は八田江の下をサイホンでくぐって八田本村に流れ、八田本村付近は佐賀駅、佐大、土木事務所付近と並ぶ常襲水害地であったが、このポンプ場のおかげで、最近は被害が少なくなってきました。



八田ポンプ場

しかしながら、最近では異常気象と言える激しい雨が降るようになり、令和元年8月には前線に伴う大雨で28日早朝には特別警報が出され、武雄市、大町町では周知の被害もあったところです。佐賀市でもいたるところで冠水害が生じ、八田本村でも写真のように公民館付近の道路は川のように。八田本村の西側を通る県道30号佐賀川副線では水没し動けなくなる車も発生しました。前日から担当の樋門管理や町内水路の水路管理を行ってきましたが、あまりにも多い降水量で雨水が街中に溢れてしまいました。

冠水後は八田本村自主防災会の北村会長とともに、町内を巡回し減災に努めました。令和3年8月には、頼みの綱だったポンプがあまりにも多い降水量で河川の水位が上がり、ポンプを止めなければならない運転調整が行われ、再び冠水してしまいました。大雨が降らないよう祈るばかりです。

(八田本村自治会長・俣野初朗)



令和元年8月28日公民館付近の街路



令和元年8月28日県道30号

北川副まちづくり協議会 令和5年度総会 開催

5月20日(土)、北川副まちづくり協議会総会が開催され、令和4年度の事業・決算報告、令和5年度の事業計画、予算が承認されました。

新しい「まち協」としての認知

北川副まちづくり協議会
会長 福田 忠 利



「人が輝き まちが輝く 北川副」を究極の目標としている「北川副まちづくり協議会」は、発足以来、10余年が経過し、校区における地域活動団体の中心的な団体の一つとして、校区の方々から「まち協」という親しみを込めた呼び名で認知していただいていると考えております。

さて、ここ数年は、コロナ感染症のため、事業を中止若しくは、縮小せざるを得なくなっていました。が、「コロナだから中止」と決定を下す前に、実施することを前提に、「どうすれば実施できるか、よい方法はないのか・・・委員一人一人が知恵を出し合って取り組んでもらいたい」という気持ちが、昨年12月下旬に県内で3,600人を超えるという最多の感染者がでた状況の中、「冬まつり」の問題について論議したとき、「今年は中止したら、校区を代表するイベントである「ふれあいまつり」は今後、開催しにくくなるので、十分な対策を講じ開催しようとの意見が多く、開催に踏み切ったのでありました。祭りの規模を縮小することなく実施した結果、驚くほど多くの方の参加を得て、大盛況で、これが3月の「桜祭り」をスムーズに開催する引きがねになったと考えています。

更に、まち協主催による「第1回町区対抗グラウンドゴルフ大会」も開催できました。

また、各部会においても、苦勞と工夫を重ねて事業実施に取り組んでいただいています。

コロナ感染症も、やや沈静化した現在、北川副まちづくり協議会は、「住んで良かった」「住んでみたい」町北川副を目指して決意も新たに頑張る所存です。校区の方々のご協力をお願いいたします。

令和5年度 北川副まちづくり協議会 事業計画

全体事業

校区内の人々が皆で参加できるような行事を行い、「このまちに住んで良かった」と肌で感じていただけるようなまちづくりを目指します。



町区対抗グラウンドゴルフ大会

助け合い部会

助け合い部会は、「地域ぐるみで声かけする町」を合言葉に「防犯・防災」に関する活動を企画・実施します。

心を育む部会

心を育む部会は、子供の健全育成に関する活動を企画・実行します。

ふれあい部会

ふれあい部会では、北川副校区の行事として定着している「北川副校区三大まつり」夏まつり・冬まつり、桜まつりをさらに充実させ、校区の様々な世代の皆様とのふれあいの場を提供します。



桜まつり

守り伝える部会

守り伝える部会では、環境保全や歴史文化の活用に関する活動を企画・実行します。

支えあい部会

支えあい部会では、地域で高齢者を支え、住み良いまちづくりを目指して活動していきます。

後援・協力事業

校区内各種団体等が主催する行事に、後援、協力します。

校区行事報告

竜巻被害を風化させるな！

◇体験者が登壇、当時の状況や教訓を語る▽防災研修会

「6・27北川副竜巻被害の日」防災研修会が6月25日（日）北川副公民館大研修室であり、竜巻に遭遇した4人がパネリストとなり、仰天した当時の体験や被害状況、生かすべき教訓などを語りました。

研修会は、平成16（2004）年に発生した竜巻被害の記憶を風化させないよう語り継ぎ、住民の防災意識向上とコミュニティ力を強化する目的で開かれました。北川副地区自主防災実践本部（俣野初朗本部長）と同まちづくり協議会（福田忠利会長）が主催し、同公民館が共催。校区の自治会、自主防災会などから115人が参加しました。

北川副地区を中心15人がけがをし、300棟以上の住宅が損壊した竜巻被害から来年で20年となる今年は、被害に遭った当事者によるパネルディスカッションを企画。被害が集中した南武藤地区から永橋房侑さん▽行徳芳博さん▽大坪泰幸さんの3人と新郷地区から関久千恵子さんがパネリストで登壇。元佐賀気象台長で県防災士会会長の溝上良雄さんがコーディネーターとなり討議を行いました。

「轟音とともに気づいたら2階がなくなっていた」「住んでいたお寺の屋根が吹き飛んだ」「縁側から外を眺めていたら瞬く間に真っ暗になり水中にいるような感覚に」など、日曜日ののどかな朝のひと時が一瞬にして暗転した驚愕体験がそれぞれに生々しく語られました。自治会長として状況把握や復旧に奔走したり、周囲の人たちやボランティアの支援で当座を乗り切った話も披露されました。

パネル討議に先立ち、コーディネーターの溝上さんが写真や調査報告で被害の実態や国内最大級だった竜巻の勢力などを振り返り、会場を埋めた参加者も当時の記憶を呼び起こしていました。

他の災害にも通じる日頃からの備えや竜巻の際の身の守り方、情報収集・伝達の大切さなど教訓とすべき学びや気づきの多い研修会となりました。研修会終了後には、同本部で給食給水を担当する女性の会（松尾咲子会長）による炊き出しのおにぎり、惣菜を試食しました。

（自治会長会・宮崎俊一）



竜巻被害の当事者がパネリストとなり、当時のリアルな体験談や教訓を語った「6・27北川副竜巻被害の日」防災研修会（北川副公民館大研修室）

認知症に優しいまちづくり

▽どけいくかた！ネットワーク サポーター研修会

今年で6年目を迎える「どけいくかた！ネットワーク事業」認知症に優しいまちづくり研修会が6月27日、北川副公民館で開催されました。

サポーター・新任自治会長・民生児童委員・福祉協力員に出席してもらい、認知症への理解を深める講座や認知症の片に接する場合、どんなことに気を付けたら良いか等の講座がありました。

認知症は「早期発見」「早期治療」が大事です。地域社会の中で孤独を感じず、住み慣れた地域で安心して生活を送る為に、本人中心の「接し方」「温かい目」で見守ってほしいと思います。

（支えあい部会・古賀逸子）



校区行事報告

令和5年度 福祉協力員委嘱状交付式・福祉の研修会開催

校区社会福祉協議会(中野伸芳会長)は4月24日午前10時から北川副公民館大研修室で、福祉協力員、町区自治会長、児童・民生委員ほか、来賓に県議、市議、市社会福祉協議会を迎え、約120人が参加して令和5年度の福祉協力員への委嘱状交付式を行いました。今年度から2年間町区の福祉協力員に推薦された99名を代表して、中野会長から龍野悦子さんに、委嘱状、名前札、福祉協力員手帳が渡されました。福祉協力員になられた方、健康に留意され活動をお願いします。

また、校区まちづくり協議会・支えあい部会の日吉副部会長が活動の説明と「どけいくかんた！ネットワーク」事業の取り組みについて説明し、交付式と研修会を閉じました。

(社会福祉協議会・山下龍男)

主催 校区社会福祉協議会



校区行事予定

北川副小学校一斉ラジオ体操

参加者全員に参加賞も準備しております。みなさまの参加をお待ちしております。

○日 時：令和5年7月29日(土) AM 6:30～

○場 所：北川副小学校グラウンド

○参加者：北川副小学校児童、城南中学校生徒、保護者、地域のみなさま

○内 容：大人と子どもと一緒にラジオ体操を行います

○主 催：城南豊夢学園

※雨天時は中止となります。

中止の連絡はできませんので、各自でご判断ください。

(北川副小学校PTA 納富大介)



令和5年度 広報委員紹介

今年度の広報委員のメンバーです。
よろしくお願いします。

広報委員	所属団体(部会)
(委員長) 横尾 浩明	青少健・ふれあい部会
古賀 逸子	民児協、支えあい部会
日吉 照彦	青少健、助けあい部会
櫻田恵美子	青少健、心育む部会
鯖瀬 明美	女性の会、守り伝える部会
宮崎 俊一	自治会長会
福田 英典	子供会
人見 将孝	スポーツ協会
山下 龍男	社会福祉協議会

ふれあい夏まつり

○日 時：7月29日(土) PM 6:00～

○場 所：北川副小学校グラウンド

○内 容：

子どもみこしやゲームなどのイベント、焼きそばやヨーヨー釣りなどの模擬店も。
みんなで盆踊りをして、花火を見よう！

